

(職印省略)

群老連第105号

平成30年12月6日

郡市老人クラブ連合会長 様
単独活動町村老人クラブ連合会長 様
(玉村町・上野村・神流町・榛東村・吉岡町)

一般財団法人群馬県老人クラブ連合会
理事長 大 貫 森 次

平成31年度高齢者相互支援推進・啓発事業に係る モデル老連の推薦について(依頼)

老人クラブの育成指導につきましては、平素格別なご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、各地区でそれぞれ取り組まれている友愛活動は、クラブ活動として隣近所の見守りや、一人暮らしの高齢者安否確認、話し相手等、それぞれの孤独感を和らげるなどの大きな成果を上げています。また、事業を通して地域の連帯意識を高めるなど、老人クラブとして重要な活動の一つとなっています。

つきましては、平成31年度から標記高齢者相互支援推進・啓発事業に取り組まれるモデル老連を募集しますので、下記により推薦くださるようお願いいたします。

また、モデル指定を受けた老連については、別途依頼する高齢者相互支援事業の連絡会議を開催いたしますのでご出席方お願いいたします。

記

- 1 推薦老連 ・郡老連 町村老連の1か所
・市老連 地区(支部)老連の1か所
・単独町村老連 各町村老連
- 2 指定老連 2老連を指定予定
- 3 指定期間 2019年4月1日から2021年3月31日まで
(2年間。継続可。)
- 4 事業経費 50,000円/年 (別添要領9「経費の負担」及び別紙「市町村老人クラブ連合会への助成」を参照。)
- 5 推薦期日 2019年1月16日(水)まで
- 6 その他 指定された老連は、次のとおり開催される連絡会議に出席すること。
 - 1) 日時 2019年2月22日(金) 13時30分より
 - 2) 会場 県社会福祉総合センター 2階 201会議室
 - 3) 出席者 老連代表者及び事務担当者及び、シルバーリーダー等
3～5名以内

市町村老人クラブ連合会への助成について

1 単位老人クラブに関する助成

○クラブ規模に応じて、定額×活動月数により補助金額を決定

会 員 数	補 助 金 額
30人～ 49人	2,260円×活動月数（上限12か月）
50人～ 70人	2,750円×活動月数（上限12か月）
71人～100人	3,240円×活動月数（上限12か月）
101人～	3,720円×活動月数（上限12か月）

2 市町村老人クラブ連合会に関する助成

○一般事業費+加入会員分+特別事業分により補助金額を決定

(1) 一般事業費	1市町村老連あたり	157,100円
(2) 加入会員分	会員1人あたり	58円
(3) 特別事業分	①+②+③+④	
①活動促進事業	知事が必要と認めた額	
②健康づくり・介護予防支援事業	知事が必要と認めた額	
③地域支え合い事業	知事が必要と認めた額	
④若手高齢者組織化・活動支援事業	知事が必要と認めた額	

3 県補助金からの本事業指定モデル老連への委託料の助成

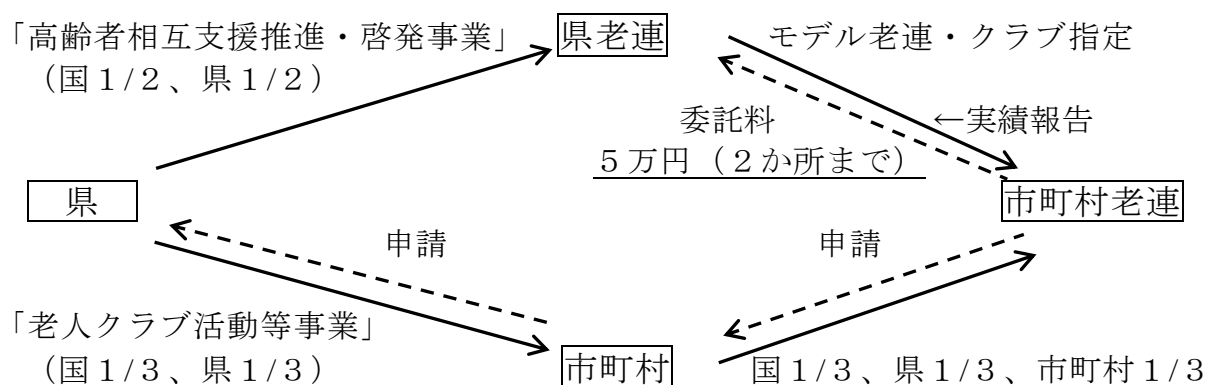
○県老連への県補助金のうち「高齢者相互支援推進・啓発事業」に予算化予定。

指定したモデル老連またはクラブに、県老連から上限5万円（年に2か所まで）。

注：・上記2と重複することはできない。

- ・クラブ員の飲食や利益となるような物品等にかかる経費は対象外。
- ・モデル老連またはクラブは事業経費を県老連に報告。対象経費が5万円に満たない場合は差額を返還。

4 助成に係る事務手続きの流れ



(別紙1)

平成 年 月 日

一般財団法人
群馬県老人クラブ連合会
理事長 大貫森次 へ

郡市町村老人クラブ連合会

会長 印

平成 年度高齢者相互支援推進・啓発事業
モデル老人クラブ連合会の推薦について

このことについて、別添のとおり推薦いたします。

記

添付書類

- 1 平成 年度高齢者相互支援推進啓発事業計画書 (様式1)
- 2 平成 年度高齢者相互支援推進啓発事業予算書 (様式2)

(様式1)

平成 年度高齢者相互支援推進啓発事業計画書

老人クラブ連合会

1 モデル老連の状況について

モデル老連名	
モデル老連の単位クラブ数	クラブ
モデル老連の会員数	名
シルバーリーダー数	名
事業実施会員数 (シルバーボランティア)	名

2 訪問計画について（訪問対象者数）

ねたきり	名
一人暮らし	名
高齢者世帯	名
その他	名
計	名

3 事業計画について

--

(別紙2)

群老連第 号
平成 年 月 日

郡市町村老人クラブ連合会長 様
モデル老人クラブ連合会長 様

一般財団法人
群馬県老人クラブ連合会
理事長 大貫 森次

平成 年度高齢者相互支援推進・啓発事業
モデル老人クラブ連合会の指定について

このことについて、下記老連を平成 年度高齢者相互支援推進・啓発モデル老人ク
ラブ連合会に指定しました。

記

- 1 老連名
- 2 指定期間 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで
2年間

(別紙3)

平成 年 月 日

一般財団法人
群馬県老人クラブ連合会
理事長 大貫森次 あて

郡市町村老人クラブ連合会

会長 印

平成 年度高齢者相互支援推進・啓発事業実績報告について

このことについて、別添のとおり報告いたします。

記

添付書類

- 1 平成 年度高齢者相互支援推進啓発事業実績報告書（様式4）
- 2 平成 年度高齢者相互支援推進啓発事業精算書（様式5）

(様式4)

平成 年度高齢者相互支援推進啓発事業実績報告書
老人クラブ連合会

1 モデル老連の状況について

モデル老連名	
モデル老連の単位クラブ数	クラブ
モデル老連の会員数	名
シルバーリーダー数	名
事業実施会員数 (シルバーボランティア)	名

2 訪問実績について

訪問対象者数	主な活動内容と訪問回数(回)					延訪問回数 (合計)
	話し相手	日常生活 援助	家事 援助	その他		
				回数	内容	
ねたきり (名)						
一人暮らし (名)						
高齢者世帯 (名)						
その他 (名)						
計 (名)						

3 本事業の成果、評価

4 今後の課題、問題点

5 その他（意見、希望）

（注）関連資料、写真（**2～3枚**）等がありましたら添付してください。

また、「高齢者相互支援推進啓発事業活動事例集原稿」（様式6）も、合わせてご提出ください。

(様式6)

高齢者相互支援推進・啓発事業活動事例集原稿提出用

老人クラブ連合会

【地域の概要】 横（文字数＝39文字）×縦（行数＝11行）（400字程度）

*内容＝位置・面積・人口・世帯数・特色（産業・文化・歴史等）

*添付した原稿用紙にご記入頂くか、この様式にご記入頂いた原稿をメールまたは送付願います。

1	総人口	人	(男	人、女	人)
2	65歳以上の人口	人	(男	人、女	人)
3	高齢化率	%			
4	世帯数	世帯			
5	面積	k m ²			

(注) 上記については、平成 年 月 日現在

【老人クラブの現況】

1	単位クラブ数	クラブ
2	会員数	人
3	加入率	%
4	主な事業	
	(1)	
	(2)	
	(3)	

【事業実施の概要】

1	訪問対象者	
	(1) ねたきり高齢者	人
	(2) 一人暮らし高齢者	人
	(3) 高齢者世帯	人
	(4) その他	人
2	シルバーリーダー	人
3	事業実施会員	人

4 訪問実績

対象者	主な活動内容と訪問回数（回）						延訪問回数 （合計）
	話し相手	家事援助	日常生活援助	外出援助	その他		
					回数	内容	
ねたきり （ 人）							
一人暮らし （ 人）							
高齢者世帯 （ 人）							
その他 （ 人）							
計 （ 人）							

5 事業の実施状況

6 事業の成果、課題、問題点

（注）関連資料、写真（2～3枚）等がありましたら添付してください。